

東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案特別委員會會議事速記録第一號

委員氏名

委員長	岡田 良平君
副委員長	子爵藤谷 爲寛君
	子爵堤 雄長君
	男爵古市 公威君
	男爵神野 勝之助君
	男爵若王子 文健君
	男爵千秋 季隆君
	男爵高倉 虎君
	西川 甚五郎君

大正十二年三月二十五日(日曜日)午前十時十九分開會

○委員長(岡田良平君) ソレデハ是カラ開會致シマス、先
ヅ政府委員カラ本案ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 此法律案ハ昨年十月八日ニ東
京帝國大學ノ應用化學ノ教室ガ不幸ニシテ火災ニ罹リマシ
タ、其復舊ヲ要シマスル爲ニ、是ダケノ金額ヲ、總額六十六萬
デアリマスガ、六十萬圓ヲ大正十二年度ヨリ十三年度ニ亘
リマシテ政府カラ支出スル必要ガアルト云フコトデ、其
爲ニ法律ノ規定ヲ要スルノデアリマス、御承知ノ如ク、東
京帝國大學ニ於キマシテハ政府支出金ハ法律デ一定サレテ
居ルノデアリマシテ、其法律ニ依テ定マツテ居ル金額ニ依リ
マシテ經常費及ビ臨時費ヲ支出スルコト云フコトニナツテ居
ルデアリマス、斯ノ如キ不時ノ費用デアリマスガ故ニ、法律
ニ依テ定メマシタ一定ノ金額デハ賅ヒ難ネルコトニナリ
マスノデ、特ニ例外トシマシテ此特別法律ヲ要スル次第ニ
ナツテ參ッタノデアリマス、趣旨ハ左様ナルコトデアリマス
カラ、ドウゾ御審議ヲ願ヒス

○委員長(岡田良平君) 御質問ガゴザイマスナラバ願ヒマ
ス

○男爵古市公威君 チョット御尋シマスガ、是ハ既ニ説明ガ
アツカモ知レヌガ、私ガ今日迄聞イテ居リマス所デハ九十
何萬圓カ要ルノデアリマスガ、此再案ニ……ソコデ六十萬
圓ハ、度追加スルコトニナツテ居ル、此六十萬圓ト云フ勘定
ノ出タノハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 先刻御説明ヲ致シマス際ニ其
點ハ申落シマシタヤウニ考ヘマスガ、此復舊ニ要シマス
金額ハ九十餘萬圓ノデアリマスガ、大學ニハ資金ガアリ
マスノデ、六十萬圓以外ノ足ラザル部分ハ大學デ有ツテ居
リマスル資金デ賄フケルノデ、其差額ガ六十萬圓ト云フ斯
様ニナリマス次第デアリマス、資金モ相當アリマスケレド

モ、此建築費其他ノコトニ大分充當シテアリマスノデ、サウ
澤山大學自身ノ資金ヲ支出スル譯ニ參ラスノデアリマス、
資金ヲ出シ得ル限度ニ於キマシテ其六十萬圓以外ノ殘リノ
分ハ自分ノ方デ負擔スル、斯ウ云フ勘定ニナリマス

○男爵千秋隆君 外ニ御質問ゴザイマセヌケレバ、チヨ
ット御尋致シマス、學校等ハ始終人ガ居テ注意シテ居ル
云場所デモナク、僅ニ小使トカ或ハ宿直トカ云フヤウナ
者ガ居ル位ノモノデ、甚ダ火災其他ノ災害ト云フコトハ或ハ
免レナイヤウナ場合ガ随分アル、火災等ガ起ルト云フト一
部分デナクシテ全部ガ燒ケテ仕舞ウト云フヤウナコトデ、
非常ニ其損害ガ多イノデアリマスガ、是等ニ對シテ何カ災害
ヲ調節スル方法ヲ政府ノ方デ御考ニナツテ居ラナイノデア
リマスガ、今ハナツテ居ラナイニシテモ、將來ハ一時ニ國庫
カラ金ヲ支出スルコトハ經費ガ多端デアルノデアリマスガ
ラ、成ベク其災害ヲ調節シテ平準ヲ得ルヤウナ工風モ必要
カト思ヒマス、如何ナモノデゴザイマセウカ、其點ヲ伺ヒマ
ス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 唯今ノ御尋ハ保險ニデモ附ス
ル必要ヲ感ジハシナイカト云フ意味ノ御尋カト承知シテ居
ルノデアリマスガ、此火災ト云フヤウナコトガアリマス
ハ誠ニ困ッタノデアリマスガ、一般會計ニ屬シマスル建物等
ニ付マシテハ全體ニ保險ヲ附ケナイト云フコトヲ原則トシ
テ居ルノデアリマス、是ハ隨分數ガ多イ建物デアリマスガ
ラシテ、ソレヲ保險ニ掛ケマスト云フト、掛金ノ方ガ非常ニ
多額ニナルノデ經濟上モ却テ不得策ト思ヒマスカラ、一般
政府ノ建物ハ保險ヲ附ケナイノデアリマス、併ナガラ此東
京都ノ兩大學ノ如ク支出金ガ法律ニ依テ一定シテ居ルト
云フヤウナ所ニアリマシテハ少シ關係ガ違ヒマスノデアリ
マスカラ、此東京京都兩大學ハ保險ヲ附シテ居ルノデアリ
マシテ、今回ノ如キモ保險金ガチヨット二萬圓バカリ取レ
譯デアリマス、併ナガラ是ハ建物ノ復舊費ニ比シマシテ僅
ニ九牛ノ一毛トモ云フベキモノデアリマシテ、保險ノ附ケ
方ハ或ハ少ナイト云フ論モ出ルカモ知レマセヌ、併シ是ハ
マアサウ屢々火災ハアルコトデモアリマセヌシ、保險ノ建
物ノ保險額ト云フモノヲ非常ニ高ク致シマスレバ保險金ハ
餘計取レル譯デアリマスシ、是モ年々是レダケノ掛金ヲ出
スト云フコトハ大學ノ經濟トシテ聊カ困ル點モアリマス
ノデ、ソレ程高クシマセヌガ、ソレガ爲ニ自然斯ウ云フ不幸
ノ場合ニ於テ保險金モ比較的少額デアリマス、今日ノ所ハ

左様ニ致シテ居リマス、大體二萬圓バカリノモノハ今回ノ
保險金ガ取レル譯ニナツテ居リマス

○男爵千秋隆君 此資金繰入ノ十二年ノ分ハ二十何ボ
デ十三年度ハ十五萬圓ニナルカト計算シマシタガ、相當ノ
金額デアリマスガ大學ノ資金ハ是ハ甚ダ迂遠ノ御尋デア
リマスガ、十分ニ圓滑ニナツテ居リマスガ、相當ノ金額ハ此
火災ノ爲ニ支出サレマセウガ、極ク大略ノ所ドンナ具合ニ
ナツテ居リマセウカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 御答致シマスガ、東京大學ノ
資金ノ現在高ハ十一萬一千九百八十五圓餘デアリマス、是
ダケノ資金ヲ火災保險等ノ爲ニ全部使ヒ得ルト云フ譯デア
リマセヌデ、此資金ハ既ニ議會デ御協賛ヲ經マシタ繼續費
ノヤウナモノ、其他建物ノ新營ノ爲ニ出テ居リマスルノデ、
是ハソレゾレ使ウ目的ガ決マツテ居ルモノガ多イノデ、今回
火災復舊ノ爲ニハ三十萬圓バカリノモノシカ資金トシテハ
出シ得ナイト云フコトニナリマス

○男爵若王子文健君 此火災保險ト云フモノハ建築費バカ
リデナク又教室等ノ必要ナル總テノモノヲ包含シテ居リマ
スカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 御話ノ如ク建築費ノミデハア
リマセヌ、器具、器械、圖書ト云フ總テノ設備費ヲ包含シテ
居リマス

○男爵古市公威君 アレハ何ンデスナ建物ハ平家デスカ今
度ノ設計ハ……

○政府委員(松浦鎮次郎君) 今度ノハ鐵筋「コンクリート」
ノ三階建ニ致ス設計ニナツテ居リマス

○男爵古市公威君 前ハ煉瓦デシタカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 煉瓦デアリマスケレドモ大分
木造ノ部分ハ多ウゴザイマス、外ハ煉瓦デアリマス、中ハ木
ノ方ガ多ウゴザイマス

○子爵藤谷爲寛君 其中ニ六十萬圓ハ一般會計カラ出シテ
居リマシテ大學資金カラ三十五萬圓出ルト云フノデアリマ
スカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 左様デゴザイマス

○委員長(岡田良平君) 私ハ一ツ伺ヒタイガ、近來大變火
災ガ多イヤウデアリマス、文部省部内ニ既往一年間ニ於ケ
ル主ナル火災、ソレヲ伺ヒマス、其原因ハ何ダカ分ツテ居
ルコトダケ伺ヒマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 火災ガ頻々出マスコトハ誠ニ申

譯ナイコトデゴザイマスガ、過去二年間ニ於ケル火災トシマシテ今問題ニナツテ居リマスル東京大學應用化學室ノ教室ノ火災、ソレカラ熊本高等工業學校ガ本館ガ焼ケマシタ、ソレ位ノモノデアリマシテ、ソレカラ岡山ノ醫科大學病理學ノ教室、ソレカラ松山ノ高等學校寄宿舎ノ食堂ガ焼ケマシタ、ソレカラ東京大學ノ醫學部ノ外來患者診療所、是等ハ此比較的大キナ火災デアリマスガ、原因ハ其都度直グニ調査ヲ致シマシタデアリマスガ、ドウモ能クハッキリ致シマセセヌデアリマスガ、人間ノ過失デアルト云フコトハハッキリ決メルコトガ出来ヌ場合ガ多ウゴザイマス、今回東京ノ應用化學ノ教室ノ如キ段々取調ベテ見マシテモ別ニ人間ノ過失デアッタト云フコトノ見別ケハ付カヌデアリマス、是ハ藥品ナド何カ自然爆發デモ致シタモノデアラウカ、要スルニ原因ハ唯今調ベマシタ所デハ明白デナイデアリマス、明白デナイニシテモ火災ガ起ルハ困ルコトデアリマスガ、特ニ明カニ過失ト云フヤウナコトデナイヤウニ考ヘマス、最モ過失ト申シテモ建築ノ造リ方ガ惡イト云フヤウナ、全體ニ火災ニ對シテノ豫防ト云フモノノ注意ガイカヌト云フコトモ多クノ過失ニアリマスケレドモ、サウ云フ點ハドウモ別ニ是レト云フコトハナイヤウデアリマス、原因ハ要スルニ不明ノ場合ガ多イヤウニ考ヘマス

○委員長(岡田良平君) マダドカニアッタヤウニ考ヘマスガ、小樽カニ……

○政府委員(松浦鎮次郎君) 小樽ノ高等女學校ニハゴザイマセス

○委員長(岡田良平君) ニ外ニ御質問ゴザイマセスカ……御質問ゴザイマセスカラ、チヨット私ハ此際文部大臣ニ希望ヲ述ベテ置キタイ、此案ニ付マシテハ別ニ疑義ノアル譯デモナイ、已ムラ得マセスカラ了承イタシマスガ、併シ此案ニ同意ヲ表シマスル前ニ私ハ大ニ希望アル、ソレハドウ云フコトカト云ヘバ、近來文部省ノ各部ニ於テ非常ニ火災ガ多イヤウニ思フデアリマス、殊ニ大學ノ中ニ於テ多イデアリマス、是ハ固ヨリ近頃ニナツテ始タコトデモアリマセスガ、近頃殊ニ火災ガ多イ、唯今伺フテモ既往一年間ニ五箇所モ火災ガアッタヤウニ思ヒマスガ、此學校ノ火災ト云フコトハ一面カラ申シマスレバ容易ナラス國費ヲ費ス結果ニモナリマスシ、又多年苦心シテ集メマシタ所ノ或ハ標本、圖書、機械ト云フモノモ一朝ニシテ灰燼ニ歸スルト云フコトニナリマシテ、單リ國ノ經濟ニ大影響ヲ與ヘルト云フ、學問ノ上ニモ學界ノ爲ニ容易ナラス影響ヲ與フルデアリマスカラ、是ハ最モ注意シテ斯ヤウナ災害ノ起ラスヤウニ

注意シナケレバナラスト思ヒマスガ、此點ニ付テドウモ注意ガ少し行届カナイノデナイカト私ハ感ズルデアリマス、御趣旨ハ極ク古イ時分ニ始マツタ災害防止ノ規程ガアッタヤウニ私ハ記憶イタシテ居リマスガ、ソレモ古リイ時分デ其規定ノアルカ、ナイカト云フコトスラ人ガ忘レル位デ實際ニハ餘リ規則ガ行ハレテ居ラヌデヤナイカト思ヒマス、ソレデ私此際ニ當局者ニ於テ十分ナル災害豫防法ノ規則ヲ御設ケニナツテ、サウシテ其規則ニ依ッテ決定的ニナルト云フコトハ必要ナコトデナイカト思ヒマス、ソレデ其規則ニハドウ云フコトヲ規定スベキカト云フコトハ十分御審議ヲ願ハナケレバナリマセヌケレドモ、私ノ唯今思付イテ居ル所ニ依ルト文部省ノ方ニ火災モ色々ゴザイマスケレドモ、瓦斯ノ取締ノ不注意ト云フコトハ主ナ原因ヲナシテ居ルヤウニ思フ、ツマリ瓦斯ノ設備ガ宜クナイ爲ニ瓦斯ガ壓力ガ變更イタシテ其壓力變更ノ爲ニ圖ラザル災害ヲ起スト云フコトハ能クアルヤウデアリマス、殊ニ實驗室ナドニ於テ晝夜瓦斯ヲ燃ヤシジメニ燃シテ居ル所モアル、サウ云フ所ニ於テ人ノ居ラス時ニ火ガ燃エテ居ルヤウデアル、其間ニ壓力ガ下ッテ參リマスルト瓦斯ノ護謨管カラ燒ケ込ムコト云フコトデ、ソレガ災害ノアルト云フコトハ屢々來ルコトデ、又換氣室ト申シマス、化學實驗室ノ「グラス、チエンバー」アレカラモ火災ガ起ルヤウデアリマス、ソレカラ「ストーヴ」カラモ起ルコトモゴザイマス、ソレカラ電氣カラ起ルコトモアルガラウ、賄所ナドノ取扱ノ不注意ト云フ所カラ起ルコトモアルデアリマスカラ災害豫防ノ規定ト致シマシテハ、一年ニ一定ノ時期ヲ定メマシテ而カモ一年ニ一回ト云フ位ノコトデハナク、各學校ニ於テ毎月何月何回ト云フコトニ、瓦斯ナリ、電氣ナリ或ハ災害ノ源トナルモノニ對シテハ、相當其道ノコトニ通ジテ居ル者デナケレバ役ニ立タスカラ、其道ノ知識アル者ヲシテ、必ズ其裝置ニ付テ取締ヲサセルト云フヤウナコト、又其取締ガ果シテ能ク行ッテ居ルカ否ヤト云フコトヲ見ル爲ニ、文部省カラシテハ殊ニ一年一回位デ宜シイカト思ヒマスガ、各學校ニ派遣シテ、其監督ノ宜ク行届イテ居ルカト云フコトヲ、實際ニ付テ調ベルト云フヤウナコトガ必要デアアラウト思フ、ソレカラ又此際ニ全國ノ直轄學校ノ學生ガ……專門ノ知識ヲ有スル者ヲ派遣サシテ、一應總テニテ御調ベニナルト云フコトガ必要デアアラウ、サウシテ危險ノ虞アル所ハ或ハ構造ヲ改築スルト云フコトモ必要デアリマセウ、又瓦斯ナドニ付マシテハ、壓力ヲ調節スル爲ノ裝置ガアルト云フコトカラ、サウ云フ裝置ヲ一時ニスルト云フコトモ必要デアアラウカト思ヒマス、其他總テ專門家ニハ色々ノ注意モアリマセウカラ、其注意ニ

基イテ兎ニ角一通リ殘ラズ調ベテ、ソレカラ後ハ一定ノ規則ニ依テ取締ヲヤルト云フコトニスル、又之ト同時ニ火災ノ取締ノ爲ニ、或ハ宿直制度トカ、或ハ夜間巡視ノ制度ト云フヤウナモノハ、兎ニ角亂レ勝チニナルモノデアリマスカラ、斯ウ云フコトモ致シタイモノト思フノデアリマス、是ハ實ハ私ノ在職中ニモ幸ニ其火災モ少イノデ、サウ云フ規定ヲ設ケルト云フヤウナ機會モナク過ギテシマッタデアリマス、斯ウ云フコトト云フモノハ、サウ云フ機會ガナケレバ出來ナイモノデアル、今回ハ段々火災モアリマシテ豫防普及ノ爲ニ特ニ法律ヲ改メ、政府カラ支出金ヲ要求スルト云フ場合デアリマスカラ之ヲ機會トシテ成ベク速ニ斯ウ云フ災害豫防ノ徹底ノ完全ナル手段ヲ御講ジニナルヤウニ私ハ切ニ希望スルノデアリマスガ、果シテ文部大臣ハ之ヲ御採用ニナル思召ガアリマスガ、俄ニ之ヲ實行スルト云フ思召ガアリマセウカ、ソレヲ承ッテ上デ、私ハ此案ニ對スル賛成ノ意ヲ決シタイト思ヒマス

○國務大臣(鎌田榮吉君) 斯ノ如ク再々火災ノゴザイマスト云フコトハ、誠ニ當局ニ於キマシテモ恐縮ニ存ジマス、殊ニ學校ノ數ガ多クナルニ從テ火災ノ數ガ殖エルコトハ思ヒマスルガ、又此理化學其他ノ總テノ有形的ノ學問ヲ起ス所ノ學校ノ増スニ從テ益々此火災ノ危險モ起ル譯デアリマス、近來ニ至ッテ火災ノ多クナリマシタト云フコトハ、即チサウ云フ所ニモ多少原因ガアリマセウト思ヒマス、兎ニ角是ハ先ヅ大體ニ於テ不注意ノ結果ト申サネバナラス、唯今岡田君ノ御注意ハ最モ適切ナル、又多年ノ經驗ニ基ク有益ナル御警告ヲ下サツタコトデアリマシテ、當局ニ於テモ十分ニ服膺イタシマシテ、成ベク早くコレ等ノ豫防ノ計畫ニ付マシテハ調査ヲ致シマス、ヤウナ次第デアリマス、此段一言申上ゲテ御厚意ヲ感謝イタス次第デアリマス

○委員長(岡田良平君) 他ニ御發議モゴザイマセスカ……ソレデハ如何デスカ唯今ノ私ノ申シマシタ希望ハ文部大臣ニ於テモ快ク之ヲ御容レニナツタコトデアリマスカラ、是ハ此委員會ノ希望ト致シテ御報告イタシマシテハ如何デゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(岡田良平君) 御異議ゴザイマセヌケレバサウ致シマス、ソレデハ原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(岡田良平君) ソレデハ可決シタモノト認メマス

午前十時五十一分散會
出席者左ノ如シ

國務大臣

政府委員

委員長 岡田 良平君
副委員長 子爵藤谷 爲寛君
委員

子爵堤 雄長君
男爵古市 公威君
男爵神野 勝之助君
男爵若王子 文健君
男爵千秋 季隆君

文部大臣 鎌田 榮吉君

文部省專門學務局長 松浦 鎮次郎君
文部書記官 窪田 治輔君

大正十二年三月三十日印刷

大正十二年三月三十一日發行

貴族院事務局

印刷部 印刷局